

Communication



# OSUZU

コミュニケーションおすず

JAみやざき尾鈴地区本部

vol.560

1

2025



website / Instagram /



JAみやざき尾鈴地区本部

# JAみやざき・尾鈴地区本部 新年のごあいさつ



JAみやざき組合長  
栗原 俊朗

## JAみやざき 組合長の新年挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、旧年中、JAみやざきの事業・活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。新しい年を迎え、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年は、地震や突風、大雨などの自然災害や異常気象による農産物の不作や世界・国内情勢などによる飼料・資材・燃油価格の高止まりなど、農業経営への影響も多大なものがありました。また、鳥インフルエンザが宮崎を含め全国各地で発生したほか、国内で初めて牛ランピースキン病が確認されるなど、改めて家畜防疫の徹底に対し気を引き締めなおしたところであり

ます。  
国では、食料・農業・農村基本法が25年ぶりに改正され、食料安全保障の強化とともに食料や生産資材の国内生産力拡大などを進める方針が打ち出されるなど、農業構造転換に向けて政府はかじ取りを進めております。

私たちJAみやざきも、昨年4月に宮崎県内の13JAが一つになり、JAの単一組織で農畜産物販売額が全国最大となる組織となりました。現在、組合員の皆様のご協力と地域の支えをいただきながら、少しずつではありますが、業務集約による合理化やスケールメリットの発揮に向けて基盤整備を進めているところで

です。  
本年は、3月1日にJA宮崎中央会、JA宮崎経済連、JA宮崎信連に加え、3つの畜連(西諸児湯、東臼杵)が「JAみやざき」に統合します。販売や仕入機能の強化、各部門の専門性向上などに取り組み、今後の厳しい環境変化に対応できるよう組織基盤を固め、組合員が安定的に営農活動を継続できるよう、各支援機能やサービスの充実・向上に向けて取り組んでまいります。

皆様と共に、明るい未来を築いていけるよう、役員一同、全力を尽くしてまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。  
本年が皆様にとって幸多き年となりまことを祈念申し上げます。年頭にあたってのご挨拶と致します。

## 持続的な農業と信頼されるJA基盤づくりに向けて

新春を迎えるにあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

組合員および地域の皆様方におかれましては気持ちも新たに新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。日頃よりJAの事業活動に対し多大なるご支援とご協力を賜っておりますことに改めて厚くお礼申し上げます。

さて、2024年は、元旦早々から予期せぬ石川県能登半島地震が発生し、世の中を震撼させる甚大な被害をもたらしました。8月には本県においても震度6弱を観測する日向灘地震と台風10号の影響により、農業被害額は合わせて32億円に上るなど近年にはない自然災害の多い年となりました。さらには、暖冬から春先の天候不順による施設野菜や春野菜の不作、夏の猛暑やカメムシの被害による著しい米の等級低下など、気象変動・異常気象も激しく組合員の皆様の農業経営に追い打ちをかけました。

また、4月1日には県内13JAが合併し、宮崎県農業協同組合が誕生しました。令和7年3月には3つの連合会と3畜連も包括承継します。国内外の社会情勢、自然災害や食料事情を注視しながら、10年後、20年後の農業ビジョンを描きつつ、組合

員の皆様をはじめ、地域の利用者の皆様は合併のメリットを捉え、地域農業の振興と地域の活性化に取り組んでまいります。農業を取り巻く環境は農業資材・燃油等の価格の高止まりや販売価格の低迷など年々厳しさを増しています。このような情勢を受け、JAみやざきでは、需

要低迷に苦しむ和牛繁殖・肥育農家を支援するための牛肉の消費拡大対策と物価高に対する肥料・農業・資材・重油対策、また厳しい販売状況が続く茶農家への助成を盛り込んだ7億5千万円の大規模な緊急支援対策を打ち出しました。また、24年産早期米は平成5年以来、1万円を超える概算金を決定し、尾鈴地区本部では例年より長い二期

制の受入期間を設けました。5月には四半世紀ぶりとなる食料・農業・農村基本法が改正となり、食料安全保障の確保を基本理念に食料の価格形成では持続的な供給に要する合理的な費用の考

え方や気候変動を踏まえた農業の環境負荷低減を新たな理念に掲げるなど、抜本的に強化されることとなります。

本年はJAみやざき発足後、はじめての中期3カ年計画策定の年となります。産地ビジョンの策定と部会を核とした所得向

上運動(二所得アップP.D.C.A.運動)の促進に引き続き取り組み、尾鈴地区本部としましても、各品目部会の数値目標達成に向けた「生産性向上」の取り組み

に対する「農家経営支援」を核として組合員の皆様とともに全力で取り組んでまいります。  
新しい年が農業と地域の未来にとって希望に満ち溢れたものとなりますようお願いいたしますと共に、組合員の皆様方のさらなるご健勝・ご多幸を祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。

令和7年元旦  
宮崎県農業協同組合尾鈴地区本部  
地区本部長 網代宗章

## 謹んで新春のお祝いを申し上げます



常勤監事  
杉尾 和俊

常務理事  
河野 哲一

副本部長  
河野 伊亨

地区本部長  
網代 宗章

# 収穫祭

## 尾鈴地区本部



### 都農町と合同 で盛大に開催

12月1日、尾鈴地区本部は第7回JA収穫祭と都農町産業まつりを合同で開催し、約1万人の来場者が訪れました。

JA出店ブースでは、宮崎県畜産共進会に出品された尾鈴産宮崎牛と尾鈴産豚肉が通常価格の4割引、地産野菜や果物も半値近くの大特価で販売し、いづれも買い物客で長蛇の列ができました。他にも青年部や女性部の揚げダコ、カレーなどの販売ブース、共済のPRブース、自転車シミュレーターも参加しました。

ステージでは、女性部のなんでもやろう会とダンベル部会がダンスを披露し、会場を盛り上げました。

都農町からは姉妹都市の北海道佐呂間町のホタテ浜焼きや沖縄県糸満市の海ぶどうの販売もありました。ステージ外でも、こどもキッズコーナーや犬猫譲渡会はたらくくるまなど楽しいイベントが盛りだくさんでした。

最後には当たり付きせんぐまきが行われ、大盛況のうちを閉じました。

## おすす村創業祭 日頃のご愛顧に感謝を込めて

12月7日、直売所「産直おすす村」は、創業23年を迎え、年に1度の創業祭を開催しました。この日は約2000人が来客し、新鮮穫れたての野菜や果物を格安で販売とあって、開店前から店頭には買い物客の長蛇の列ができました。

今回は、野菜詰め放題や豚汁のふるまい、宮崎牛などが当たる抽選会も行われ、買い物客に大変喜ばれました。また、宮崎県立農業大学の学生出資会社「アグリカレッジひなた」も出店し、白菜や大根などの農産物から加工品、花などを販売し好評でした。

買い物にいられたお客様は「今は野菜がとても高いので、いつもおすす村を利用している。今日は特に格安で色々なイベントも賑やかに楽しかった」と話されました。

この日は、閉店まで多くの買い物客が訪れ、創業祭は大盛況でした。

おすす村では毎月第4金曜日に感謝祭を開催しており、赤丸シールの商品を通常より安く販売し、レジ抽選会も行っています。また、来年1月から2月まで直売所ギフトセットが当たる県内15店舗の直売所巡りキャンペーンを実施します。





# 部 会

## いちご部会出荷打合せ会

11月14日、いちご部会は川南支店で令和6年度出荷打合せ会を開き、部会員34名が出席。出荷要領や等級・規格などの選果基準を再確認しました。

6年度産は天候不順の影響により、苗の生育遅れが多く見られ、内野宮一浩部会長は「出荷に向けてさまざまな対策を行い、品質の良いいちごを出荷していこう」と話されました。また、県域のいちご部会発足に伴い、出荷資材の統一によるスケールメリットの創出、販売力強化による販売単価の設定などについても協議しました。

市場関係者は「年明けから出荷量が多くなることを期待する。例年通り、高品質でおいしい尾鈴のいちごを出荷してほしい」と話されました。

同部会では今年度、部会員38名が8.2haで栽培し、出荷数量は254t、販売金額は5億1676万円を目指します。

打合せを行う部会員



## ぶどう部会生産者交流会

### GGで交流深める

11月19日、ぶどう部会は都農ワイナリーで生産者交流会を開き、生産者ら70名が参加してグラウンドゴルフを行いました。部会員間や市場、取引先との交流を深めるため毎年開いており、夫婦や親子で参加する部会員も見られました。

川島健哉部会長は「この機会に専門部の枠を越え、多くの人とコミュニケーションをとってほしい。怪我のないように楽しんで」とあいさつされました。

この日は天候にも恵まれ絶好のコンディションの中、競技が始まり、ホールインワンを決める参加者も多数いました。男性は都農町・新田の黒木玲二さんがホールインワン2回の43打で、女性は都農町・新今別府の黒木智子さんがホールインワン2回の43打で優勝に輝きました。表彰ではホールインワン賞や成績上位者へ景品の贈呈が行われ、盛り上がりました。

プレーする部会員



## 千切り大根出荷説明会

11月25日、尾鈴地区本部は令和6年度千切り大根出荷説明会を中央事業所で開き、生産者とJA担当者31名が参加しました。出荷要領をもとに受入や等級基準などについて確認を行いました。

6年度は高温や大雨の影響で種子の蒔き直しが多発し、収量が減少しますが、販売は高単価で推移する見通しです。また、営農指導員が乾燥中の高温による変色や異物混入についての注意喚起を行いました。

6年度は12月初旬に出荷が始まり、1月下旬にピークを迎える見通しです。

職員からの説明を受ける生産者



## イチゴ部会出荷本番初競り好調

11月25日、宮崎中央卸売市場で尾鈴産イチゴの初競りが行われ、「さがほのか」と「みくのか」483パック（250g/パック）が出品され、両品種とも最高値は1パック1500円で競

初競りの様子



り落とされました。県内で栽培面積・出荷量ともにトップを誇る尾鈴産のイチゴは甘酸っぱくてみずみずしいのが特徴です。

内野宮一浩部会長は「秋口の高温により小ぶりで収穫も遅くなっているが味は良い。美容にも健康にも良いので、ぜひ多くの人に食べてほしい」と話されました。高温や日照不足の影響で定植が遅れたため、しばらくは品薄状態が続く見込みで、1月以降に出荷のピークを迎えます。

## 大玉トマト部会全体会 色目の統一で有利販売に

11月26日、大玉トマト部会は出荷開始に合わせて全体会を開き、部会員とJA検査員ら18名が参加しました。

土工隆博部会長は「市場から要望のある色目の統一を徹底し、有利販売ができるよう今シーズンも生産に努めよう」とあいさつされました。

この日は出荷されたA品からC品を



## 部 会

### 稲作の会総会

#### 適期防除で品質向上を目指す

11月26日、稲作の会は令和6年度総会を開き、会員とJA関係者ら含め19名が出席しました。吉玉一敬会長は「今

全体会の様子



JA指導員からは、展着剤、発根剤の紹介とトマトキバガの発生に対する農業散布の徹底について呼びかけがありました。出荷は6月頃まで続き、部会員16名が3・4haを作付けし、400tの出荷量を目指します。

並べ、目揃えと出荷要領について協議しました。特に色目は、3〜4分程度のほんのり色が着いたものを中心にトレー詰めし、色が回った物とはしっかりと区別し出荷することを確認しました。穴あきや花落ちなどの度合いも入念に話し合い、等級の境目を目揃えました。また、市場から受けた量のバラつきへの対策は、LINEグループを活用して出荷量を調整していくこととしました。

総会の様子



年は暖冬と残暑の影響から品質を落とす形となったが単価は上昇した。来作も価格を維持できるような品質の向上と収量の確保を目指して取り組もう」とあいさつされました。議事では令和6年度収支決算や令和7年度予算案などが提案され全議案が承認されました。

令和6年度は暖冬によりカメムシが異常発生したことによる被害に加え、春先からの天候不順も影響し、1等米比率は例年を下回りました。このことを踏まえ、次年度は適期防除と雑草イネ（赤米）などの雑穂の抜き取り作業を徹底することで品質の向上に取り組むことを確認しました。また、食味計分析結果に基づく成績の良かった良質米生産者に対し、品種ごとに表彰も行いました。

### 花き関係者産地視察交流会

#### 県産花き普及促進へ

11月27日、経済連、県などが組織する「みやざき花で彩る未来」推進協議

会は、県内花き関係者産地視察交流会を尾鈴地区本部管内で開き、県内生花店や市場関係者、生産者など29名が参加しました。

マーケットニーズに合わせた花き生産販売の実現と県産花きの普及促進を目的に、管内3圃場の視察と県内の花き栽培状況や各生花店・市場の販売力強化の取組などについての意見交換を行いました。経済連・販売流通課の川口正剛課長は「この機会に県産花きの良さを知り、どのような花が売れるかなど情報共有して、今後の販売に活かしてほしい」とあいさつされました。

花き部会が生産するスイートピー、菊、バラの圃場をそれぞれ視察し、栽培環境・方法や品種、専門部の概況について説明。規格や価格面、品種の需要についてなどさまざまな意見を出しました。参加した生花店関係者は「生産について知れる良い機会。地元の花の良さや価値をより多くの人に深く伝えていきたい」と話されました。

圃場を視察する参加者



### ぶどう研究会

#### OSUZU Vines 総会

11月27日、ぶどう研究会OSUZU Vines（オスズヴァインズ）は中央事業所で総会を開き、生産者、JA職員ら17名が参加しました。新規品種・資材の試験栽培・導入、若手生産者の育成などを目的に2019年に発足しました。会員15名が「富士の輝」をメイン品種として栽培しており、果皮が厚いため裂果しづらく、強い甘味があるのが特徴です。

6年度実績は出荷量375kg、販売金額86万8173円となりました。会では6年度事業報告と7年度事業計画案が承認されたほか、食味・食感のバランスや着色度合、微生物資材の試験的施用などについての協議が行われました。また、京葉ガステナジーソリューション（株）の白椋康則さんが微生物資材を紹介。発根促進や制菌作用などの効果と使用方法・事例などを説明しました。

総会の様子





## 部会

### ハウス胡瓜部会出荷説明会 出荷開始に伴い目揃え

11月27日、ハウス胡瓜部会は出荷開始に合わせ、中央事業所で目揃え会を開き、部会員14名が参加しました。

河野良一部会長は「肥大が鈍い状況にある。太さや長さが不足する品物をどの階級に位置付けるか入念に目揃えしてほしい。生産から販売まで、より良い胡瓜を出荷していただけるよう努めてもらいたい」とあいさつされました。部会員は、選果場内の選別レーンに集まり、当日出荷された胡瓜をサイズ・等級ごとに分け、階級の基準や箱詰めの方法について確認しました。

J A指導員からは、出荷要領に基づき、受入の時間や荷受方法などの説明があり、安定出荷のため、出荷時に翌週までの出荷計画を明確に示すよう呼びかけました。出荷は6月末まで続き、部会員19名が325aを作付けし、490tの出荷量を目指します。

#### 目揃えを行う部会員



12月期

### 児湯郡市 子牛品評会

12月5日、児湯畜連は新富町の児湯地域家畜市場で12月期郡市子牛品評会を開き、児湯郡管内および西都市から選抜された44頭が出品されました。厳正な審査の結果、尾鈴から1頭の出品牛が優等賞を受賞しました。

### 永友雅彦さんが優等賞

全国和牛登録協会宮崎県支部は「全体的に発育良好で体の伸びや腰幅、腹容など優れていた」と高く評価しました。

入賞者、地区、子牛の名前、血統は次のとおりです。



永友雅彦さん「うめただ11」号

優等賞 永友 雅彦（川南、うめただ11、秀百合久、勝平正）

### 宮崎牛消費拡大へモーモー教室開催

11月26日、J A宮崎経済連や県などで組織する「より良き宮崎牛づくり対策協議会」は都農東小学校でモーモー教室を開き、4～6年生の児童34名が参加しました。食農教育と牛肉の消費拡大を目的に2011年から県内の小学校を対象に開いています。

この日は、DVD鑑賞や宮崎牛とは何か、育成から精肉へ加工されるまでの過程などについて学びました。協議会の他、畜産課・新藤美昭職員と同町肥育牛生産者の吉川秀人さんが参加しており、児童から「牛を育てる中で大変なことと嬉しいことは何ですか?」「一頭からどのくらいの肉がとれますか?」など多くの質問が挙がり、吉川さんらが丁寧に答えました。

吉川さんが育てたモモ肉と肩ロースの食べ比べも行い「どっちも甘くておいしい!」と味わって食べていました。6年生の森博輝くんは「畜産農家の大変さや宮崎牛が特別であることなど知れた。これからも命への感謝を忘れず味わって食べていく」と授業の感想を述べました。



尾鈴産宮崎牛をおいしそうに食べる児童

# 営農ファイル

## 農産園芸部門

### 農作業メモ

#### ハウス胡瓜

気温の低下に伴い、果実肥大に時間がかかる環境になります。果実の肥大促進のため、午前中の温度を午後（14時位）まで延ばし、夕方冷やしすぎないように注意してください。

ハウスが開く時間が短くなり湿度が下がりにくく、病気が発生しやすくなります。循環扇、又は暖房機の送風（ボトキラーとの併用も効果的）を活用してください。着果負担により、草勢の低下、病気の発生が予測されます。べト病や菌核病等の予防防除を行ってください。

暖房機の稼働時間が長くなり、乾燥により、芯と葉が小さくなつてきます。灌水量が不足しないよう注意してください。また、葉面散布も行ってください。（樹勢を見

ながら）

曇雨天時には暖房機を使用して温度確保・湿度対策を行ってください。

草勢が衰えないよう、加温を積極的にいり果実の肥大促進を優先してください。

肥大が鈍いからといって灌水量は控えめに、リン酸・加里の入った液肥を施肥してください。（トミグリーン688など）

#### ニラ

厳寒期に入り、ハウスを締めきる時間が多くなります。こまめな換気を行い湿度が高くなるに注意してください。白斑葉枯病の発生が助長されます。

寒くなることで根から養分を吸収する力が低減します。葉面散布に切り替えるなど行い草勢回復に努めてください。

#### トマト類

寒い時期に入り肥効が悪くなりますので通常の追肥の繋ぎとして液肥を使用してください。

着果負担による樹勢低下も見られますので葉面散布は定期的に行ってください。

急激な温度低下日や雨天後には疫病の発生が懸念されます。朝一ハウス内を全て巡回し早期発見、早期対応をお願いします。

葉の混みや病害葉には灰色カビが発生しますので早めの処理を行ってください。併せてハウス内の空気循環を行ってください。

#### イチゴ

一番果が遅れ二番果も遅れ傾向の為、新葉の展開をスムーズにさせましょう。こまめな追肥で管理を行い、管理してください。また、摘果・摘葉・電照・ハウス内加温等の操作を行い草勢維持に努めてください。また、寒さにより根から養分が吸収されにくくなっていきます。葉面散布等を定期的に行ってください。うどんこ・ダニの防除を徹底してください。

#### ぶどう

整枝剪定：剪定の方法によって、翌年の樹勢に大きく影響します。樹勢に依りて、強いものは結果枝を多く、弱いものは少なく残すように心掛けてください。また粗皮、巻きづる等は、病害虫の越冬源となるため、粗皮剥ぎと巻きづるの

除去を実施してください。

#### きんかん

収穫が近づいた果実に水滴が当たると裂皮及び病害を生じます。原因として、施設内の結露によるボタ落ちや薬剤散布・樹上灌水が考えられます。サイドビニールを日の出直後に上げ、日没後に下げ等の管理を行い、施設内の湿度を下げることで、ボタ落ち等を防ぎましょう。また、灌水は切らずに少量の灌水を行い、リング抜け（へた周りの着色）を促しましょう。

#### 露地みかん

みかんの樹は、冬期の低温に遭遇すると成長を停止し休眠します。休眠している間に園地内整備を行い、糖度の高い高品質みかんづくりに努めましょう。

カイガラムシ類・ハダニの防除：  
ハーベストオイル

※ハーベストオイルの散布は、樹勢衰弱園や厳寒期、強風時に行うと落葉を助長する恐れがありますので、注意してください。

## 都農女性部ヘルパー部会

### 特別養護老人ホームに手作り雑巾を贈る

10月11日、都農女性部ヘルパー部会は都農町の特別養護老人ホーム、愛寿園を訪れ、手縫いの雑巾25枚を寄贈しました。これは、地域のくらしの活動を支える取り組みの一環で、部員から考案された初めての取り組みです。ヘルパー部員がそれぞれ雑巾を手作りで縫って準備しました。

愛寿園の村中日登美園長は「手作りの雑巾をありがとうございます。消毒作業などに活用し、有効に使わせていただきます」とお礼を述べられました。

黒木良子ヘルパー部会長は「久しぶりに手縫いをしました。園の方に喜んでいただきすごく光栄です。今後もこのような活動を続けていきたいです」と話されました。



手作り雑巾を渡す黒木部会長



愛寿園の皆さん

## 川南女性部体験講座

### 手作り味噌に挑戦

11月22日、川南女性部はあぐりっちセミナーを開き、21名が参加しました。これは、女性部が企画する全5回の体験講座で、町内の女性なら誰でも参加できる人気の行事。4回目となる今回は味噌作り体験を行いました。川上典子女性部長は「急に寒くなり、温かい味噌汁を美味しく召し上がってほしいと思う。伝統ある女性部の味噌つき活動を活かし、このようなセミナーを開けている。興味のある方は一緒に楽しい活動をしましょう」とあいさつされました。

味噌加工責任者の本多京子さんが講師となり、今回は米味噌作りに挑戦しました。米こうじと団子状にした大豆を混ぜ合わせ、丁寧に容器に詰め完成させました。日の当たらない風通しの良い場所で2ヶ月間熟成させると食べ頃を迎えます。初めて参加された一般の参加者は「チラシを見て興味湧き、ようやく参加できた。材料が調理しやすく準備されていて簡単に作ることができた。女性部の活動をもっと詳しく知りたいと思った」と感想を話されました。

最終回となる次回は、12月に漬け物講習が開かれます。



体験する参加者



## 都農女性部のつどい

### 障害物グラウンドゴルフで交流深める

11月21日、都農女性部は都農町藤見運動公園サッカー場で女性部のつどいを開き、女性部員、JA職員ら約70名が参加。障害物グラウンドゴルフ大会を行いました。

4～5名の15チームに分かれ2ゲーム行い、チームの平均スコアで順位を競いました。各ホールにはコンテナや風船、脚立など様々な障害物が置かれ、参加者らは苦戦しながらも、楽しくプレイしました。

日高美千代女性部長は、「今年最後のイベントになると思う。チームのメンバーと協力し、和気あいあいと楽しんでほしい」とあいさつしました。

河野昭子さん率いるチームが平均スコア58で優勝を飾りました。また、一人がホールインワンを決めました。

参加者らは「コースが難しい分、終えた時の達成感がある。みんなと話ながら楽しく競技ができた」と笑顔で話しました。

競技後には、全員に共同購入品が当たる抽選会も行われました。



プレーする女性部員



優勝した河野さんチームのメンバー



## 川南女性部

### 小学生へ味噌作り教える

11月25日、川南女性部は川南小学校で6年生児童71名を対象に「味噌作り教室」を開きました。

味噌加工責任者の本多京子さんと橋口清美さんが講師を務め、味噌の作り方を児童に丁寧に教えました。

初めて味噌を作る児童ばかりで「思ったより大変で力がある。疲れたけれど自分で作った味噌を食べるのが楽しみ」と笑顔で話しました。

本多さんは「自分で作る楽しさと『手前味噌』のおいしさを感じてほしい」と話しました。



味噌作りに挑戦する児童

本部長杯GG



左前から

**甲斐 和子**(さざんか住宅)  
健康な1年であることを祈ります

**宇津和 照美**(垂門)  
心豊かに心身ともに健康でありますように

**香川 美千子**(暁)  
今年も体に気を付けて頑張ります

後列右から

**横山 岩雄**(新茶屋)  
健康でグラウンドゴルフができますように

**佐藤 賢一郎**(十文字四)  
元気で1年乗り切ります

**永友 ヤス子**(協進)  
皆が幸せでありますように 頑張りますよう

**長友 三雪**(甘付)  
一生懸命、元気に頑張ります

前列右から



年男・年女

都農女性部



右から

**永友 明美**(長野)  
日々新々新しい気持ちで頑張ります！

**浅野 綾子**(三日月原)  
来年も健康な一年でありますように！

**佐藤 光子**(木和田)  
私達の年 巳年です。健康で過ごせますように

**黒木 恵子**(分子村)  
良い年になりますように

青年部



**大山 伸哉**(尾脇)Ⓞ **阿部 成治**(東原)Ⓞ  
品評会GCを目指して頑張ります！ 健康第一で頑張ります！

**新藤 隆宏**(松原四)Ⓞ  
何事も一歩先を行けるよう頑張っていきます！

川南中央野球スポーツ少年団



**見乗 冬真**(新橋)  
野球を頑張りたい

**神田 里桜奈**(桜)  
チームに貢献する

**藤山 翔**(新橋)  
ホームランを打ちます

**仲西 慧真**(新橋)  
中学校で活躍したい

**甲斐 悠季**(東唐瀬)  
中学校で硬式野球を頑張る

**瀧口 琉駕**(桜)  
走り込んでやめます

J A 職員



**谷口 廉**(畜産課)Ⓞ **倉掛 健治**(畜産課)Ⓞ  
10kg体重を落とす 年齢相応に頑張ります

**河野 修一**(営農支援課)Ⓞ  
還暦を迎え体調に気を付け頑張ります

J A 役員



後列右から

前列右から

**安藤 匠衿**(融資課)  
健康第一。今年は挑戦の年にします

**橋本 佳奈**(貯金為替課)  
充実した一年になるよう頑張ります！

**赤木 俊和**(総合企画課)  
フルマラソン完走

**河野 萌依**(資材課)  
筋トレ頑張ります

**黒木 裕一**(リスク管理課)  
健康第一で前進していきます

**黒木 浩子**(共済課)  
充実した日々を過ごせるように頑張ります

**杉尾 和俊**(常勤監事)  
今年も一年宜しくお祈りします

**山下 瑞姫**(総務課)  
時間を効率よく使い、日々充実させる

J A 職員



右から

**疋田 恵**(施設運営管理課)  
マラソンで自己ベストを更新したい

**山田 幸司**(都農資材課)  
健康に気を付けて楽しい1年に

**橋本 来夏**(都農支店金融課)  
毎日笑って健康に過ごす

**廣田 秀与志**(都農支店長)  
価値ある一尾を目指します！

## 川南の四季を食べる会「秋編」 牛汁で宮崎牛をPR



11月16日、川南の四季を食べる会「秋編」が尾鈴地区本部で行われ、町内外から107名が訪れました。これは川南町の農業者と漁業者が親交を深めるため、季節ごとに地場産の食材を使った料理を持ち寄って会食したことから始まった四季ごとの恒例イベントです。網代宗章尾鈴地区本部長は「このように大勢の方々に参加してもらい、この会食がますます盛り上がることで、川南町の農業と漁業の発展を期待したい」とあいさつしました。

今回は、獲れたてのキハダマグロの刺身盛りやカツオのたたきから旬のピーマン料理、いちごをはじめとしたデザート類も豊富に並びました。中でも、J A宮崎経済連肉用牛課の松田真美さんより振る舞われた宮崎牛を使った特製牛汁は準備した約100食分が瞬くまに無くなる人気でした。また、宮崎県立農業大学の生徒らも初めて参加し、学校で穫れた小麦や牛乳、野菜を使い、食パンや焼きソーセージ、胡瓜の漬け物などを持ち寄り、農大祭のPRも行いました。参加された方は「毎回楽しみに参加している。牛汁は初めて食べたが、体が温まって本当においしかった」と感想を話されました。

今回は冬に川南町漁協を会場に開催が予定され、一般の参加者や自慢の料理を持ち寄って下さる方を募集しています。



会の様子

人気の牛汁

参加者ら

## 年金友の会ゲートボール 元気にはつらつプレー



12月4日、年金友の会川南支部は川南町登り口農村公園でゲートボール大会を開催し、会員13名が参加しました。これはJ A年金受給者相互の交流と健康維持を目的としており、毎年開催しています。江藤和利支部長は「大変寒くなったが、笑顔で元気にプレーして楽しい一日を過ごしてほしい。友の会会員が減少傾向にある。皆さんの力で年金友の会の輪を広げてほしい」とあいさつされました。

今回は3チーム総当たり戦を2回行い、合計6ゲームの中で得点を競い順位をつけました。気温は低かったものの雲一つ無い晴天のもとで、会員同士で会話をしながら楽しくプレーしました。

熱戦の末、見事優勝したのは、山本チーム。戦績は3勝1敗でチームワークも見事なものでした。参加された方は「絶好のコンディションで気持ちの良い汗を流せた。ゲートボールをする人が減ってきて寂しいが、楽しいスポーツなのでこれからも続けていきたい」と感想を話されました。

当J A友の会では年間を通して、グラウンドゴルフやゲートボール、旅行などの行事があり、ともに楽しく活動して下さる会員を募集しています。



プレーする会員ら

## 交通安全啓発キャンペーン 尾鈴産ミニトマトを贈呈



12月5日、高鍋地区交通安全協会は、冬の交通安全県民総ぐるみ運動の一環として、尾鈴地区本部で交通安全安全キャンペーンを実施しました。

尾鈴地区本部では、広報啓発にて配布する品物に尾鈴産ミニトマト100パックを贈呈し、網代宗章本部長より交通安全協会の小澤浩一会長へ目録を手渡しました。小澤会長は「農産物や特産品の地産地消に貢献していきたい。尾鈴地区本部が地域の交通安全活動に積極的に取り組んでいることもPRしていく」と話されました。

この日は、交通安全協会川南支部と交通安全母の会を中心に約20名が参加し、Aコープ川南店や産直おすず村の店頭で買い物客などに交通安全の呼び掛けを行いました。

総ぐるみ運動は12月10日まで行われ、子供とお年寄りを守る運転の励行とぼんやり運転の防止、夕暮れ時の反射材活用などを啓発し、交通事故の防止に努めていきます。

## 花き部会 スイートピー専門部 蓑島邦洋さんTV取材



12月2、3日花き部会スイートピー専門部・蓑島邦洋さんのハウス（川南町名貴）を、TVクルーが取材に訪れました。蓑島さんが農業を始めた経緯や農業に対する思い、楽しさなどを話します。毎週日曜8:55～9:05「Oh! 宮崎 大地のチカラ」(UMK)で、2025年1月12日(前編)、19日(後編)放送予定です。ぜひご覧ください。



呼び掛けを行う会員ら



ミニトマトと啓発配布物



目録の贈呈



— Nice To Meet You —  
はじめまして



おおく ほ れん  
大久保 蓮さん(4歳) 令和2年6月生まれ  
めい い  
萌唯さん(2歳) 令和4年8月生まれ  
さ き  
咲希さん(0歳) 令和6年5月生まれ

都農町：光さん、美沙子さんのお子さん

お父さん・お母さんからの一言

あなた達の成長を見るのが私たちの1番の楽しみです。  
昨日できなかったことが今日できるようになってる。  
明日は何ができるかな？

## 家の光年間購読者 おすず村商品券 当選番号

当選おめでとうございます！

当選された方はJ Aまで抽選券をお持ち下さい  
川南の方…川南支店 組織広報課  
都農の方…都農支店 管 理 係

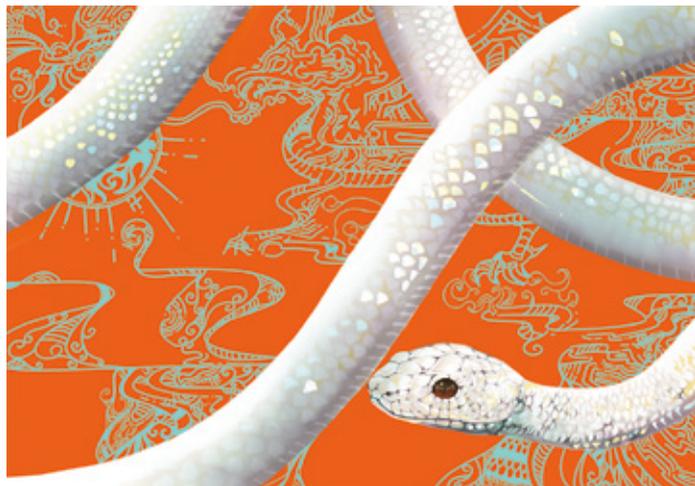
お問合せ先  
組織広報課 ☎ 0983-27-1121

1等	3000 円分	20・83・86 121・148
2等	2000 円分	06・47・48・56 63・65・116 119・127・132
3等	1000 円分	03・08・18・22 29・30・35・64 105・110・117・123 137・138・142

### 資材課 河野萌依さんの イラストコーナー

テーマ「巳」

来年の干支である巳の中でも白蛇は縁起の良い動物だそうです。イラストもとても神秘的ですね！県内には白蛇を祀る神社があるそうですよ。また、前の干支である辰がイラスト内に隠されているそうなので探してください！



## 新採用職員紹介

氏名：平山 遼太郎(ひらやま りょうたろう) (26歳)  
出身：都農町 所属：販売部 販売課  
ひとこと：1日でも早く業務に慣れ、組合員の皆様のため力になれるよう頑張ります！





### 川南土の子川柳会



川南の文芸誌「黒潮」一五二号が届いた。同時に一五〇号を記念しての創刊号の復刻版も配られた。創刊は昭和三十九年で六十年の歴史を持つ。改めて先人の偉業と情熱に心から敬意を表したい。  
会長 甲斐 雅

### 今月の課題は「フィナーレ」「枯れる」「着物」です

- フィナーレは自宅畳と決めている (甲斐 雅人)
- 爆発で枯れた記憶を呼び戻す (天野 浩一)
- 浮かび出る古き村落枯れたダム (井出 健二)
- フィナーレを飾る為にと奮起する (松元 芳子)
- フィナーレは打ち上げ花火思い込め (宮武 信三)
- 手話芝居フィナーレみんな涙した (坂脇昭よし)
- 嫁支度羽織帯留母好み (橋口 宣子)
- 三味線の稽古万遍枯れた味 (落合 洋子)
- フィナーレは大逆転の予感あり (河野 祐一)

### 自由吟コーナー

- 大仰な空証文の揃い踏み (昭よし)
- 卒寿まで入院無しの得意顔 (宣子)
- 紅白の新顔不明ギブアップ (洋子)
- 名も顔もカーテン越しに知らぬまま (祐一)
- まっすぐな明治生まれの父の背 (芳子)
- 水戸黄門永田町にも来て欲しい (健二)
- 総裁が変われど庶民変わりなし (浩一)
- 味噌汁のイリコが肴 妻の留守 (雅人)
- ホヤホヤの後期高齢祝い券 (信三)

## 今月のあなたの運勢 1 月 モナ・カサンドラ

**牡羊座**  
3/21 ~ 4/19

【全体運】厳かな一年の幕開けです。味方が多いので面倒事もクリアしていけます。順に対処しましょう。映画、演奏会にツキ  
【健康運】体の不調に気付きにくいとき。無理はしないで  
【幸運の食べ物】フキのとう

**牡牛座**  
4/20 ~ 5/20

【全体運】運勢に勢いがあり好情報をキャッチできます。あれこれやってみるといいでしょう。試行錯誤すると得るものあり  
【健康運】軽い気持ちで始めた運動が当たります。試してみてください  
【幸運の食べ物】水菜

**双子座**  
5/21 ~ 6/21

【全体運】遊び心が新しい可能性を呼び込みます。近道を選ばずに遠回りもいいでしょう。下旬は運気が上昇します。挑戦が吉  
【健康運】つい食べ過ぎてしまいがち。よく体を動かして  
【幸運の食べ物】ナバナ

**蟹座**  
6/22 ~ 7/22

【全体運】運勢は吉凶混合。気持ちを素早く切り替え、ポジティブに行きましょう。チャンスをつかまえに行く心構えが大事  
【健康運】突然の痛み、発熱に注意。常備薬を確認して  
【幸運の食べ物】マイタケ

**獅子座**  
7/23 ~ 8/22

【全体運】運勢はスロースタート。時間をかけて取り組めば状況に変化が。思わぬところから助け舟も現れそうです  
【健康運】ビタミンCをしっかり取って風邪を予防  
【幸運の食べ物】キンカン

**乙女座**  
8/23 ~ 9/22

【全体運】好調運です。努力が実り活躍の機会を得られます。注目されやすいのでおしゃれに力を入れて。レジャーが吉  
【健康運】スマホやテレビはほどほどに。肩のストレッチが◎  
【幸運の食べ物】ロマネスコ

**天秤座**  
9/23 ~ 10/23

【全体運】つまずきを感じたら変えどき。違和感はそのままにせず向き合ってみましょう。良い気付きを得られます。掃除が吉  
【健康運】栄養バランスの取れた食事を心がけて  
【幸運の食べ物】キウイフルーツ

**蠍座**  
10/24 ~ 11/22

【全体運】問題解決の兆しが見えています。友人や知人からの提案に目を向けてみましょう。徐々に成果が出始めるはず  
【健康運】スポーツを楽しめます。筋トレも効果あり  
【幸運の食べ物】ダイコン

**射手座**  
11/23 ~ 12/21

【全体運】運勢に乱れが。順調だったことにストップがかかるかと思えば、その逆も。やりやすいところから手を付けて  
【健康運】冷えに気を付けて。ストレッチで血行促進  
【幸運の食べ物】ブタン

**山羊座**  
12/22 ~ 1/19

【全体運】勢いはありますが油断は禁物。手を抜かず最後までびしっと決めましょう。合理的に考えることも大切です  
【健康運】トイレは我慢しないで。肌の保湿は入念に  
【幸運の食べ物】ウド

**水瓶座**  
1/20 ~ 2/18

【全体運】上昇運です。状況は次第に整ってきますから腰を据えて取り組んで。壁を越えることでよりスゴ技に。金運も好調  
【健康運】胃腸をいたわって。消化の良い食事につき  
【幸運の食べ物】クワイ

**魚座**  
2/19 ~ 3/20

【全体運】人気運に恵まれ運勢は良好。方法を考えているうちに周りやってくれることも多いでしょう。流れに乗って  
【健康運】体を動かすほどリフレッシュ。サウナも◎  
【幸運の食べ物】生シイタケ

# CALENDER

1月行事予定

1 水 元日	17 金
2 木	18 土
3 金	19 日
4 土	20 月
5 日	21 火
6 月	22 水
7 火 成牛市・妊娠牛市	23 木
8 水	24 金 JAみやざき理事会
9 木	25 土
10 金 専務・常務会 川南女性部支部長会	26 日
11 土 子牛セリ市	27 月
12 日 子牛セリ市	28 火
13 月 成人の日	29 水
14 火 正副組合長・地区本部長会	30 木
15 水	31 金
16 木	

## 理事会だより

【11月28日】

- ①諸規程の制定について（文書管理規定・公印管理規定）
- ②会計監査人にかかる報酬額について
- ③JA宮崎中央会臨時総会議案への「賛成」について（みなし中央会の選定）
- ④信連一部事業譲渡に伴う信用の供与等の最高限度額の変更（案）について
- ⑤リスクマネジメント基本方針およびリスク管理規定の制定（案）について
- ⑥第二号特定農業協同組合の申請について
- ⑦信連包括承継に伴うJA事業運営モデル（利用率）の選択について
- ⑧令和6年度の貸出案件にかかる各種取組基準の制定について

JAみやざき理事会で上記事項等を審議し、承認されました。

## 産直おすす村からのお知らせ

1月は 24日：おすす村感謝祭

おすす村では毎月「感謝祭」を行います。赤丸シールの商品は通常より安く販売しています。また、お買い上げ頂いた際に、レジの抽選で「旬の農産物」が当たる抽選会を行っています。皆様のご来店を心よりお待ちしております。

※月1回、第3水曜日を店休日としています。1月は15日です。

郵便はがき

85円切手を貼って下さい。  
または、尾鈴地区本部窓口へ

8 8 9 - 1 3 0 1

児湯郡川南町大字川南一三六五八一

JAみやざき尾鈴地区本部組織広報課  
「プレゼントクイズ」係宛

切り取り線

## お悔やみ

11月11日～12月10日までに、プリエール尾鈴でご葬儀をされた方々です。生前のご遺徳をしのび、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

### 川南町

故人

ご住所

税田サマ子(76歳) 新黒坂  
石井シゲ子(88歳) 若里  
杉尾 計男(97歳) 元湯迫  
矢野 武光(92歳) 高森二  
長友イン子(90歳) 15区

### 都農町

故人

ご住所

河野 義雄(79歳) 山末  
黒木 陸子(91歳) 新藤見  
久保田トシ子(99歳) あさひ団地  
黒木 シヅ子(97歳) 新今別府  
三輪イトエ(91歳) 下藤見  
黒木 勝(69歳) 上菰生

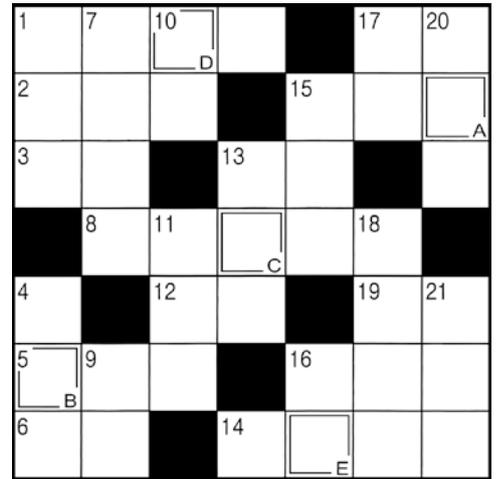
※年齢は満年齢 ※敬称略

総合葬祭プリエール尾鈴へのご用命は、(27) 0983

# 頭の体操！ クロスワードパズル

正解者の中から  
5名様にプレゼント

Q. 二重枠に入った文字を並べて  
できる言葉は何でしょうか？



## タテのカギ

- ① 年賀状をコレからSNSなどに切り替える人も増えました
- ④ サトイモの親芋のまわりにできます
- ⑦ コートなどに用いる毛織物
- ⑨ ここで話していても——があかないから見に行こう
- ⑩ しんしんと降り積もるもの
- ⑪ 箱根駅伝は10——、計217・1kmで競います
- ⑬ さんずい、うかんむりなど
- ⑮ ほうきに乗って飛べるとか
- ⑰ 10を3回かけ合わせると
- ⑱ 縁起をかついで食べる受験生もいます
- ⑳ おせち料理に入れる紅白の食材といえは
- ㉑ チャールズ・チャップリンは——の王様です
- ㉒ 可燃ではありません

## ヨコのカギ

- ① 宝船の絵を枕の下に入れておくとよいものが見られるとか
- ② 窓を開けて取り込みます
- ③ カード式のホテルもあります
- ⑤ 中東の国のひとつ。首都はテヘラン
- ⑥ きねと臼でつくもの
- ⑧ 「本の虫」と呼ばれることも
- ⑫ 七草を入れて炊くことも
- ⑬ 初詣で一年の一を祈った
- ⑭ 「見通しがきく」ことを願っておせち料理に入れます
- ⑮ マスカラを付けるところ
- ⑯ 脊椎動物にはあります
- ⑰ 「Rがつかない月には食べるな」といわれる貝
- ⑱ 耳が冷えないようにイヤー——をつけた

正解者の中から抽選で5名の方にお  
すず村商品券(1,000円分)  
をお送りします。 ※締切日 1月10日

応募方法・あて先

〒889-1301 川南町大字川南13658-1  
JAみやざき尾鈴地区本部 組織広報課行き  
FAX 0983(27)4503

官製ハガキまたは右記の応募ハガキにクイズの答えと住所・氏名(ペンネーム)と本誌に関するご感想やイラストなどをお書きのうえ、ご応募ください。FAX又は尾鈴地区本部窓口でも受付けております。FAXの場合、ハガキと同様にお書きください。



※読者の方がご応募される際に記入された個人情報、景品の抽選・発送及び、次号での当選発表以外の目的で使用することはありません。



### 当選者発表

- 園田たづこさん(都農町)
- 黒木ナス子さん(都農町)
- 濱村 久美さん(日向市)
- 間野 薫さん(高鍋町)
- 今井カナ子さん(川南町)

切り取り線

住所	(〒 )		
氏名			ペンネーム
TEL			
1月号 クイズの答え			
本誌に対する感想や、身近な話題など何でも結構です(イラスト掲載可)			

## じま 年賀状終いのお知らせ

この度、尾鈴地区本部では昨今の社会情勢を鑑み、年賀状による年始のご挨拶を控えさせて頂くことと致しました。皆様方におかれましては何卒ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

今後により一層皆様方から信頼される存在となるよう精励する所存でございますので、これからもJAへの変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます。



## 💡 頭のビタミン



著・植木もも子  
定価1,650円(税込)

季節や体調に合わせて具を選ぶ、体にうれしい100レシピ

### 薬膳おむすび

季節や体調に合わせて具材を選んで組み合わせるだけ。ごはんには混ぜるものから炊き込みごはん、作りおきできるふりかけまで100種類紹介。白米だけでなく玄米や胚芽米、雑穀米などバリエーションも楽しい。

## 👉 今月のおすすめ商品

### ベジレンド 和風だし



分包タイプ

かつお節、さば節、煮干し、うめ鰯、昆布、干し椎茸の5種類をバランスよく配合。

お買い求めは生活課へ

7.5g×22袋

**1,380円**(税込)



## みんなのおたよりコーナー



### あるある

「おすず村」に行くとき新鮮で安いので、ついついあれこれと買いすぎてしまいます。おすず村あるあるだと思います。「うみの」さんより

おすず村をご利用いただきありがとうございます。あるあるですね(笑)私もいろいろ買ってしまいます。最近は寒くなり、鍋などで野菜も多く消費しそうですね。今後もおすず村のご利用を宜しくお願いします。編Y



### 来年も

産業まつり楽しかったです。いろんなイベントがありお店でもたくさん買いました。来年もあるといいですね。「赤ワイン」さんより

産業まつり・収穫祭に足を運んでいただきありがとうございます。当日は某キャラクターショーもあってか、大盛況でした。合同での開催は不定期ですが、また足を運んでいただけると幸いです。編A



### ハイハイ

双子の孫がハイハイをし始め、目が離せなくなりました。同時に昼寝をしてくれるといいのですが、バラバラで休めません。「ペンネームなし」さんより

双子のお孫さんのお世話、いつもお疲れ様です◎初めてハイハイした時の感動、そして同時に訪れるハラハラ感...うちの子の時の思い出してとても共感しています...!今はなかなか難しいかもしれませんが、無理せずゆっくり休んでくださいね。編Y

すてきなイラスト、ありがとうございました。  
「編A」



「チャコ」さんより



柿のレモンマリネ

作り方

- (1) 種なし柿で釜を作る。柿をふたと器に切り分ける。器の中身は丸くくり抜いてから4等分に切る。
- (2) カブは皮をむき、厚さ5mmの半月切りにして塩水(分量外)に漬け1時間ほど置く。柔らかくなったら水気を切る。リンゴは厚さ5mmの半月切りにする。
- (3) ボウルでマリネ液の材料を混ぜ合わせ、(1)の柿の中身、(2)のカブとリンゴを入れて30分ほど味をなじませる。
- (4) (1)の柿の器を置き、(3)のマリネを盛り付ける。(1)の柿のふたとミントを飾り出来上がり。

材料(2人分)

- 柿(種なし) …………… 2個  
 カブ …………… 1個  
 リンゴ …………… 1/2個  
 ミント …………… 適宜
- マリネ液
- レモン汁 …………… 大さじ2  
 オリーブ油(エクストラバージン) …………… 小さじ2  
 塩 …………… 小さじ1/2



シェフ永井の  
おすすめ



海老すり身揚げ  
点心仕立て

材料(4人分)

- 赤エビ …………… 10本  
 水 …………… 400ml  
 生クリーム …………… 100ml  
 片栗粉 …………… 大さじ1/2  
 塩 …………… 少々  
 こしょう …………… 少々  
 タマネギ(みじん切り) …………… 1/2個  
 春巻きの皮 …………… 4枚  
 揚げ油 …………… 適宜  
 ミントマト …………… 4個

作り方

- (1) 赤エビは身と頭に分け、頭の部分を使ってだしを取る。頭と水を鍋に入れ、強火で沸かし半分煮詰め、生クリームと合わせてソースとする。身は殻をむき、背わたを取り包丁でたたく。
- (2) ボウルに(1)の赤エビの身、片栗粉、塩、こしょう、タマネギのみじん切りを入れ、粘りが出るまで混ぜ合わせる。4等分にして丸く形を整え、細切りにした春巻きの皮を付ける。
- (3) 170度に熱した油で(2)をきつね色になるまで揚げる。
- (4) (1)のソースを塩、こしょうで味を調え、熱して器に流し、(3)とミントマトをのせ出来上がり。

永井智一(ながいともかず)  
 茨城県笠間市に  
 いる  
 (天晴(旧キッチン主人)  
 オナーシェフ)

